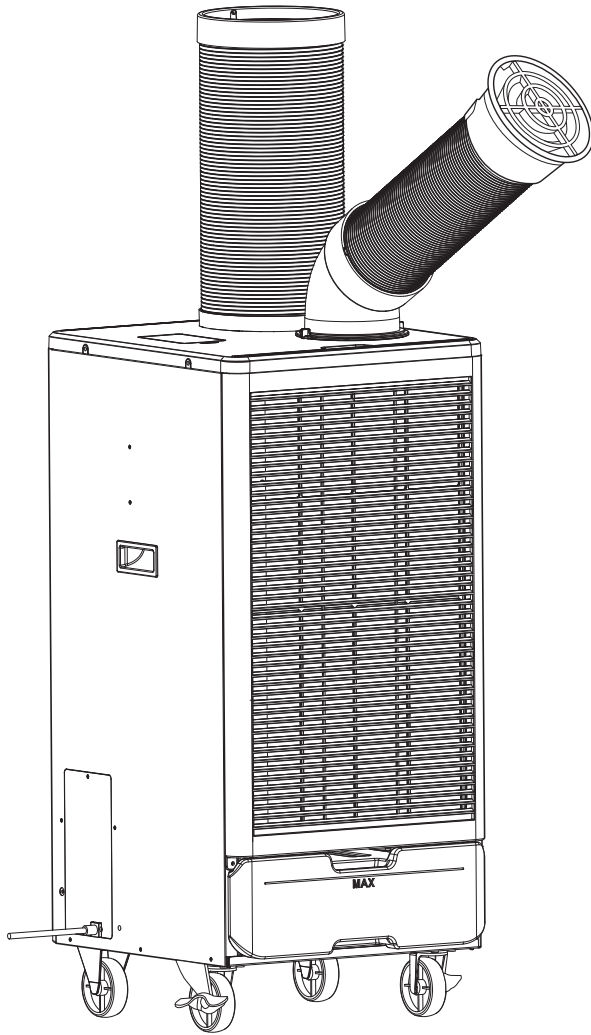


スポットクーラー シングルダクト

型式 SPCI-22/25S

業務用



取扱説明書

- 保管用
- 保証書付

もくじ

ご使用の前に

| | |
|-----------------|-----|
| ご使用前の注意事項 | 1 |
| 安全上の注意事項 | 2~3 |
| 製品仕様 | 4 |
| 各部の名称 | 5 |

取り扱いかた

| | |
|--------------|-----|
| 組立方法 | 5~6 |
| 使用方法 | 7 |
| 排水方法 | 9 |
| お手入れ方法 | 9 |

こんなときには

| | |
|-------------------|----|
| 保守・点検 | 10 |
| トラブルシューティング | 10 |
| 廃棄方法 | 10 |
| 保証書・保証規定 | 11 |

このたびは弊社【スポットクーラーシングルダクト SPCI-22/25S】をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。必ず取扱説明書をお読みいただきながらご使用ください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

- ご使用前に【安全上のご注意】を必ずお読みください。
- 保証書は、【お買い上げ日・販売店名】などをご記入いただき、お買い上げ日が記載されたレシートなどとともに、大切に保管してください。
- この取扱説明書をよくお読みの上、十分ご理解いただき正しく安全にお使ってください。

ご使用前の注意事項

- 本製品は、海外ではご使用になれません。
- 周囲の温度が25℃以上45℃以下の環境でお使いください。
- 運送、使用時は絶対に本体を横にしないでください。
- 本製品は部分的に冷却する装置であり室内の冷却機能はありません。
(冷風ダクトから冷風が出て排熱ダクトから熱風が出ます)

【製品寿命】

本製品は設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による故障や破損、発火等の事故に至る恐れがございます。

この標準使用期間を超えての使用はお控えください。

【設計上の標準使用期間 5年】

標準使用期間算定条件

| 項目 | | 条件 |
|------|------------|-------------------------|
| 使用環境 | 使用条件 | 単相交流100V 50/60Hz 定格消費電力 |
| | 温度 | 35℃ |
| | 湿度 | 相対湿度60% |
| 想定時間 | 一日あたりの使用時間 | 9時間 |
| | 一日の使用回数 | 5回 |
| | 一年間の使用日数 | 112日 |

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な条件で使用、保管された場合に、安全上支障なく使用することができる設計上設定される期間のことをいいます。

※設定した想定時間を超えて使用する場合は超過時間に応じて早期にご使用をおやめください。

※製品の保証期間ではありませんのでご注意ください。

【ご注意】

- 本製品は、設計標準使用期間を[5年]と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による故障や破損、発火の事故に至る恐れがございます。
- 設計標準使用期間内であっても取扱説明書に記載されている注意・警告にて禁止された項目が守られなかった場合は重大な事故が発生する恐れが高まります。



安全上のご注意







安全上のご注意をよくお読みになり内容を理解してからご使用ください。












下記に示した注意事項は、感電・ケガ・火災などの事故、設備、家財の損害に結びつく重大な内容を記載していますので必ずお守りください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

※故障や破損、発火等の事故による本機以外の設備、家財の損害につきましてはいかなる理由を問わず保証いたしかねます。

| 表 示 | 表示の意味 |
|---|---|
|  警告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。 |
|  注意 | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |

| 図記号の例 | 図記号の意味 |
|--|--|
|   分解禁止  火気厳禁 | この記号は、禁止の行為を示します。具体的な禁止事項については、文字や絵で示します。左図の場合は、[分解禁止]、[火気厳禁]を示しています。 |
|   プラグを抜く  アース実施 | この記号は、行為を指示する内容を示しています。具体的な事項については、文章や絵で示します。左図の場合は、[差込プラグをコンセントから抜く][アース実施]を示しています。 |

|  警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。 | |
|--|---|
|  絶対に改造しないでください。火災、感電、ケガの恐れがあります。 |  電源は、単相交流100Vを使用してください。単相交流100V以外の電源を使うと、火災、感電の恐れがあります。 |
|  修理技術者以外の方は、分解・修理をしないでください。火災、感電、ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。 |  お手入れ、取付けの際は、差込プラグをコンセントから抜いてください。濡れた手で抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。 |
|  灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、塗料等やその他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないでください。爆発、火災の原因になります。 |  差込プラグのホコリ等は定期的に乾いた布でふき取ってください。差込プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良が生じ、火災の原因になります。 |
|  定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用しますと、分岐コンセントが異常発熱し発火することがあります。 |  水や洗剤をかけないでください。濡れた手で通電部周辺に触らないでください。火災、感電、ケガの恐れがあります。 |
|  人体に冷風を長時間当てないでください。健康を害する恐れがあります。 |  アースは確実に取り付け、漏電遮断器(別売市販品)を使用してください。故障や漏電の時に感電する恐れがあります。 |

| | | | |
|--|---|---|---|
|  注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。 | | | |
|  | 火気に近づけないでください。本体の変形等によりショートする恐れがあります。 |  | 電気工事は必ず電気工事士が行うものとし、電気設備基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。誤った作業は火災、感電の原因になります。 |
|  | 冷風口、排熱口には指や手などを入れないでください。ケガをする恐れがあります。 |  | 船舶、車両等の空調用としては使用しないでください。水濡れ、漏電の原因になります。 |
|  | 差込プラグを抜くときは、コードではなく先端の差込プラグを持って引き抜いてください。差込プラグ、電源コードに傷がある場合は使用しないでください。火災、感電の恐れがあります。 |  | 長時間ご使用にならない場合は、差込プラグをコンセントから抜いてください。火災、感電のおそれがあります。 |
|  | アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタンなどの爆発性のある粉塵、ガス蒸気などの近くでは使用しないでください。 |  | ご使用中に異常（回転停止、異常音、異常振動、異臭）等が発生した時は直ちに使用をやめ、差込プラグをコンセントから抜いてください。火災、感電の恐れがあります。 |
|  | 運転可能条件の範囲内で使用してください。感電、火災、故障の原因になります。 |  | 移動時以外は、キャスターSTOPパーをロックして本体が動かないように固定してください。本体が不用意に動くと、ケガや事故の原因になります。 |
|  | フィルターに紙や物を貼らないでください。フィルターがつまると過熱・火災の原因になります。 |  | 屋外、屋内での水のかかる場所では使用しないでください。 |
|  | 水平で硬い安定した場所に設置してください。転倒などでケガ、故障の原因となります。 |  | 搬入・移動の際は、重心・重量を考慮して作業してください。落下、転倒などでケガ、故障の原因となります。 |
|  | 電源コードは大切に扱ってください。無理に曲げたり引っ張ったり束ねたりしないでください。 |  | 無人での使用はおやめください。その場を離れる場合は、必ずスイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。 |

【使用環境の注意事項】

本機は、周囲の温度が25℃以上45℃以下の環境でお使いください。
 温度範囲外でのご使用の場合、本体の保護機能によって運転ができない場合があります。

【電圧降下の注意事項】

電圧降下による機器の故障を防ぐため、以下の内容に注意し正しくご使用ください。

※電源は、直接コンセントからお取りください。また、使用されるコンセントから配電盤ブレーカーの間に大型電気機器（電気を多く消費する器具）が使用されていますと、電圧降下が起こりやすくなり機器の故障の原因になります。

本機を使用される前に同一の電源ブレーカーの回路に大型電気機器が接続されていないかを確認し、電圧降下が起こらない状態で使用してください。

※やむを得ず延長コードを使用される場合は、上記の内容を確認して頂いた上で断面積 2.0mm²の場合 8m以内でご使用ください。

（8m以上の延長コードを使用される場合は、電気工事資格者に相談をしていただき、適切なサイズのコードをご使用ください。）

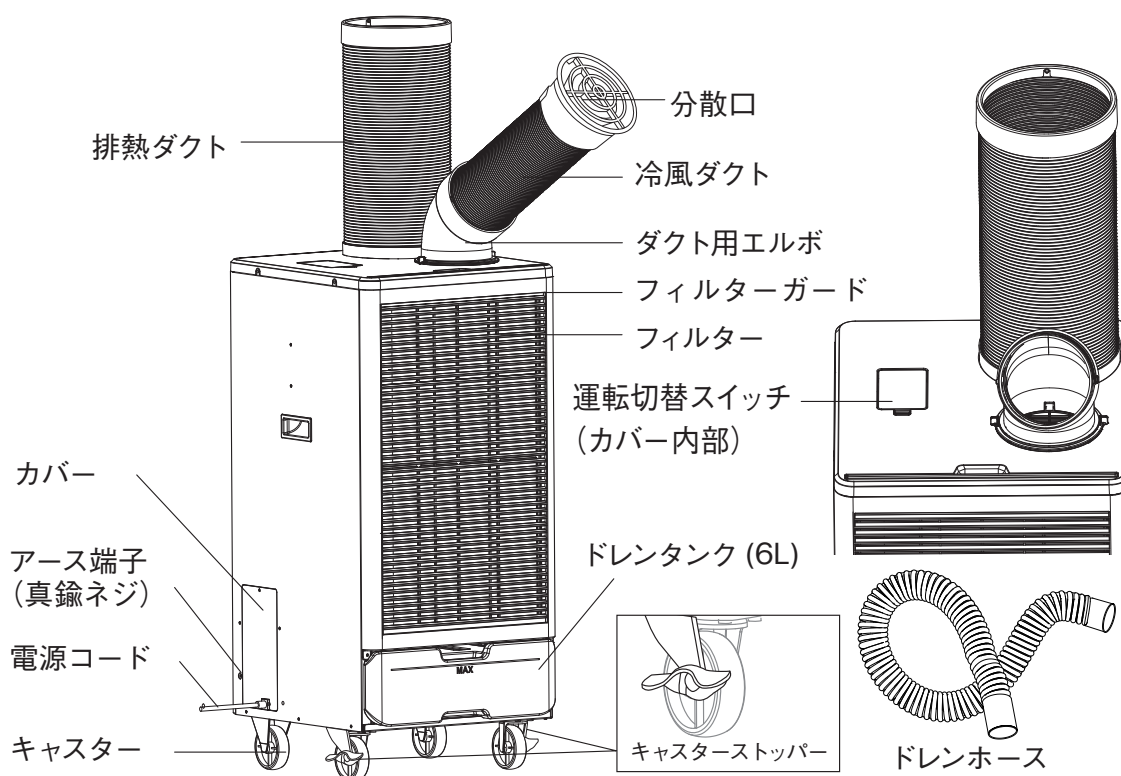
製品仕様

| | | |
|--------------|-------------------------------------|-------|
| 型式 | SPCI-22/25S | |
| 電源 | 単相交流100V | |
| 周波数 | 50Hz | 60Hz |
| 冷房能力 | 2.2kW | 2.5kW |
| 定格電流 | 8.5A | 8.8A |
| 消費電力 | 730W | 860W |
| 圧縮機 | 全閉型ロータリー（出力 0.72/0.81 kW） | |
| 冷媒 | R410A | |
| 冷媒封入量 | 380g | |
| 循環風量 | 340m ³ /h | |
| 外形寸法(ダクト含まず) | 幅390×奥行430×高さ860 mm | |
| 質量 | 約32kg | |
| 電源コード長さ | 1.90m | |
| 使用環境 | 25℃~45℃(対人用) | |
| 除湿水の処理方法 | ドレンタンク（約6L）、ドレンホースの2WAYで排水 | |
| 付属品 | 排熱ダクト、冷風ダクト、冷風分散口 ダクト用エルボ、ドレンホース | |

※冷房能力及び電気特性は、室温35℃相対湿度60%の条件で運転した場合の値です。

※製品の外観・仕様等は改良のため予告なく変更される場合があります。

各部の名称



組立方法

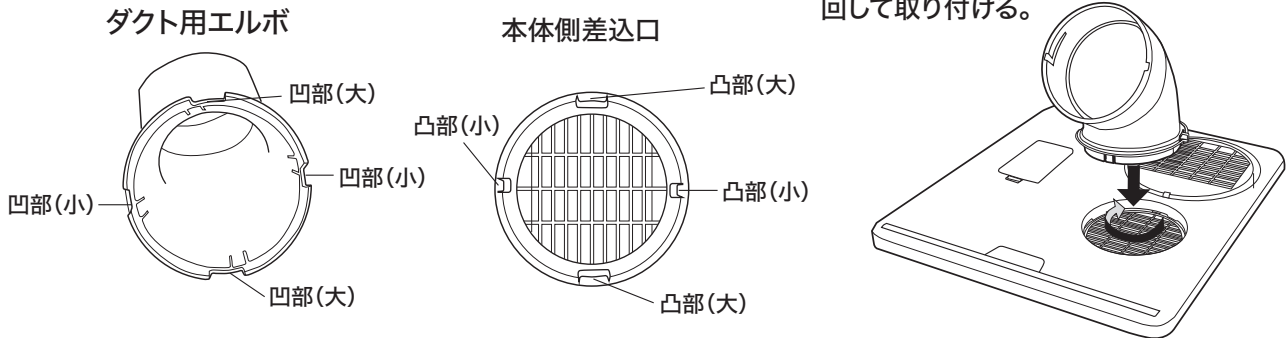
⚠ 安全のため、組み立て作業を実施する前にプラグを抜いてください。

【冷風・排熱ダクトの取付方法】

注意 ● 冷風ダクトの吹き出し口を塞いだり物を入れたりしないでください。

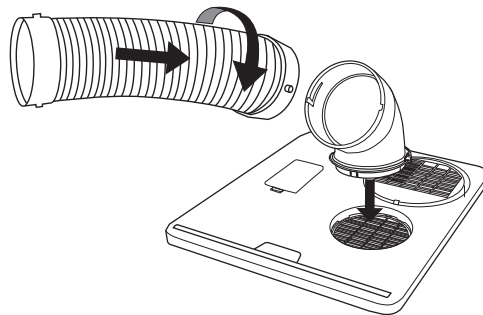
① ダクト用エルボの取り付け方

ダクト用エルボの凹部（4箇所）を本体の凸部と合わせて、[カチッ]と音がするまで右側へ回転させて確実に取り付けます。



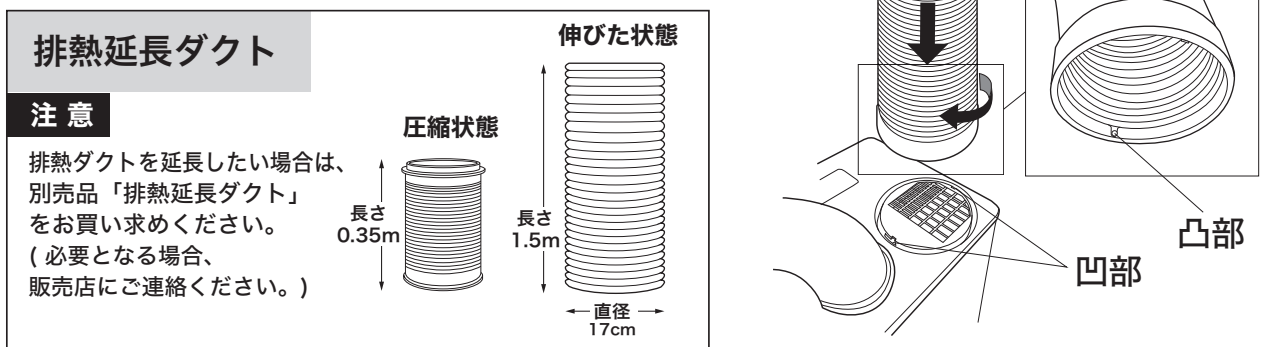
② 冷風ダクトの取り付け方

冷風ダクトの凸部を冷風ダクト用エルボの凹部と合わせて右側に回転させて確実に取り付けます。



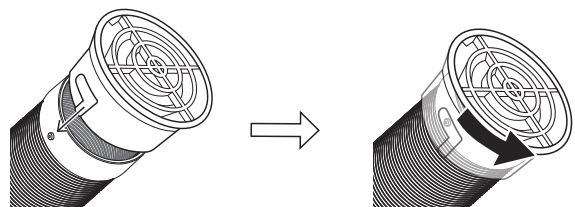
③ 排熱ダクトの取り付け方

排熱ダクト内側の凸部(2箇所)を本体の凹部(2箇所)に合わせてから右側に回転させて確実に取り付けます。



④ 冷風分散口の取り付け方

冷風ダクトの凸部分が分散口の溝と合わせ、反時計回りの方向で回してしっかりかぶせます。
※冷風分散口を取り付けると、冷風が周囲に分散されるようになり、風の当たりが和らぎます。
必要に応じて取り付けてください。



組立方法

【本機と電源の接続】

注意

- 電源は直接コンセントからお取りください。
- やむを得ず延長コードを使用する際は延長する長さに応じた公称断面積のものをご使用ください。それ以外を使用されますと正しく冷風が出なかったり、本機の故障などトラブルの原因となります。
- 漏電ブレーカー・接地を取り付ける際に、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

カバーの斜め横にあるアース端子にアース線を取り付けてください。

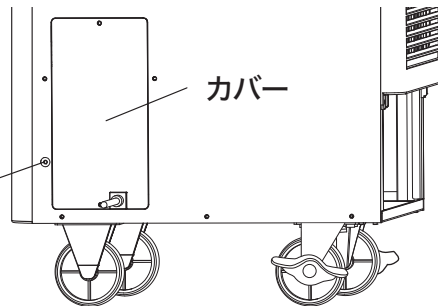
労働の安全衛生についての基準を定めた省令である労働安全衛生規則第333条・第343条及び電気設備の技術基準により、漏電ブレーカーの取り付け・接地が義務づけられています。

『漏電ブレーカーは定格電流15A、定格感度電流30mA、動作時間0.1秒以内の物をご使用ください。』

| 電線の長さ | 公称断面積 |
|-------|--------------------|
| 8m以内 | 2.0mm ² |
| 14m以内 | 3.5mm ² |
| 22m以内 | 5.5mm ² |

アース線（別売）
軟銅線 断面積2.0 mm²以上
（直径1.6mm）

アース端子



電圧降下により製品が正しく運転しないことがあります。
できるだけ延長コードを使用せず、電源コードを直接コンセントに差し込んで使用してください。

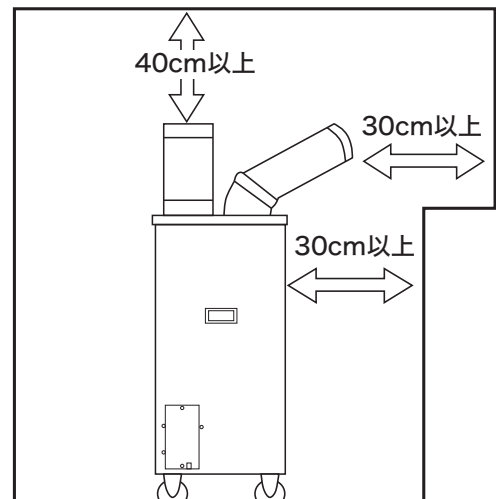
【本体の設置】

注意

- フィルターの前面、冷風ダクト・排熱ダクトの吐出方向に障害になるものを置かないでください。
- 排熱ダクトから熱風が排出されますので、熱に弱いものに直接熱風が当たらないように注意してください。

正面、背面、冷風ダクト・排熱ダクトの吹き出し口から、壁、天井、その他の設備まで、水平方向30cm以上、垂直方向40cm以上離して設置してください。

（右図参考）



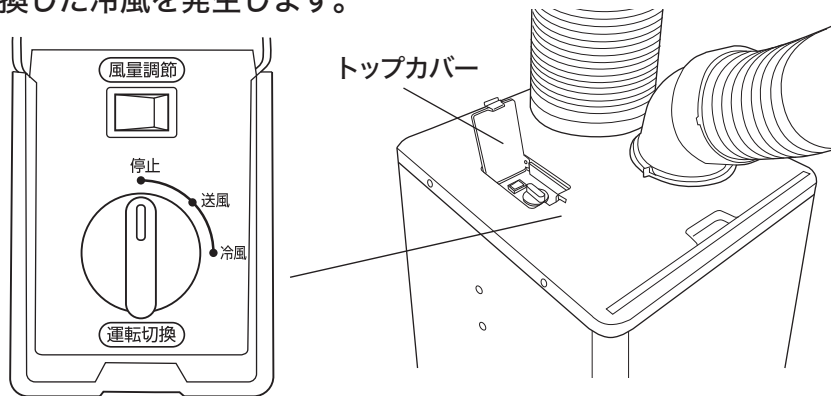
使用方法

注意

- 本機は、周囲温度が25℃以上45℃以下の環境でお使いください。温度範囲外でのご使用の場合、本体の保護機能によって運転ができない場合があります。
- 運送後冷却液が落ち着くまで3時間以上の時間をおいてから電源を入れてください。
- スイッチを[停止]にした直後に再度(冷風)運転にする場合は3分以上置いてから行ってください。保護装置の影響で運転しない場合があります。

運転方法と風量調節

- ・トップカバーを開き、内部にある運転切替スイッチを回します。
- ・スイッチを[送風] [冷風] の位置に回すと運転開始し、 [停止] の位置に回すと運転が停止します。
- ・運転切替スイッチが[送風]、[冷風]いずれかの位置にある場合のみ風量調節の[強]、[弱]で風量を調節できます。
- ・[送風] 熱交換しない風を発生します。(空気の循環などに使用)
- ・[冷風] 熱交換した冷風を発生します。



保護装置

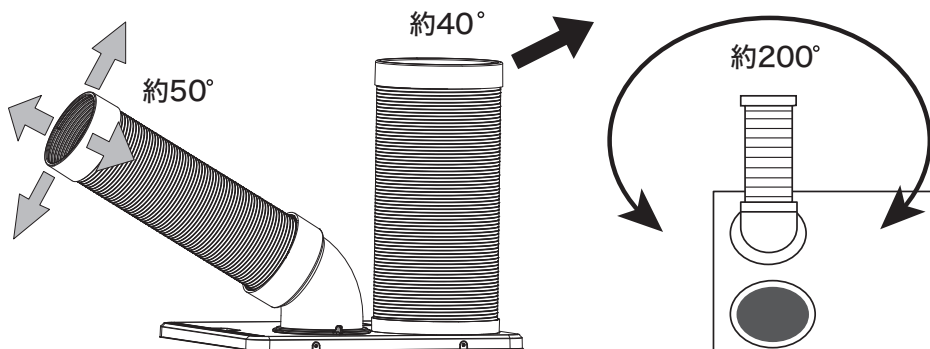
- ・電圧、電流異常やモータの異常発熱が発生した場合、コンプレッサーを保護するために自動的に電源がオフになります。
- ・保護装置が作動した場合は電源を切り、3分以上時間をおいてから再び電源を入れてください。
※頻繁に保護装置が作動する場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

風向き調節

- ・冷風ダクト・排熱ダクトは、お好みの方向に動かすことができます。調節してご使用ください。

操作範囲

- ・冷風ダクト用エルボは横方向で約200°(排熱ダクト取付時)回転し、冷風ダクトは上下・左右で約50°回転できます。
- ・排熱ダクトは約40°まで調整できます。



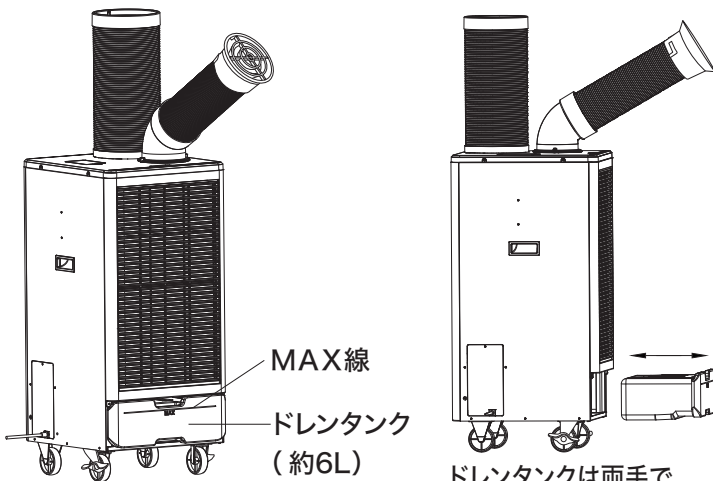
⚠ プラグを抜いてから調節してください。

排水方法

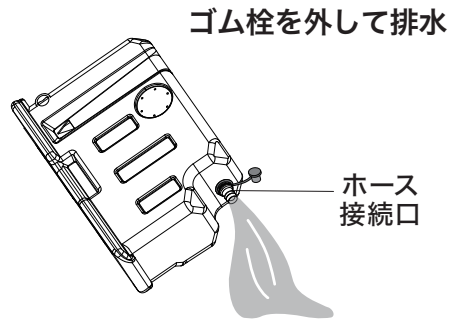
注意

- 本機には満水感知機能は付いていません。除湿した水がドレンタンク内で満水になると漏れ出しますので、ドレンタンク内の水位がMAX線を越す前に溜まった水を捨ててください。
(目安として室温が35℃で相対湿度60%の使用環境で約6H連続運転すると満水になります。)
※使用場所の環境(温度・湿度の差異)によってドレンタンクが満水になるまでの時間が違います。
ドレンタンク内の水位がMAX線を越す前に溜まった水を捨ててください。
- 本機を移動するときは、ドレンタンク内の水を捨ててから移動してください。
ドレンタンクに水が入ったまま移動すると振動で本体内に漏れ出る可能性があります。
- 使用する際にはドレンタンクが奥までしっかり入っていることを確認してください。
正しくセットされていないと、水が漏れ出る恐れがあります。
- 除湿した水の量は気温・湿度及び熱交換器の汚れなどにより大きく変わります。
特に梅雨の季節等の湿度が高い時期には除湿した水の量が増えますのでご注意ください。
- ドレンホースを使用しないときは、ホース接続口のゴム栓を正しく取り付け、水漏れがないことを確認してからご使用ください。

【ドレンタンクから排水する】



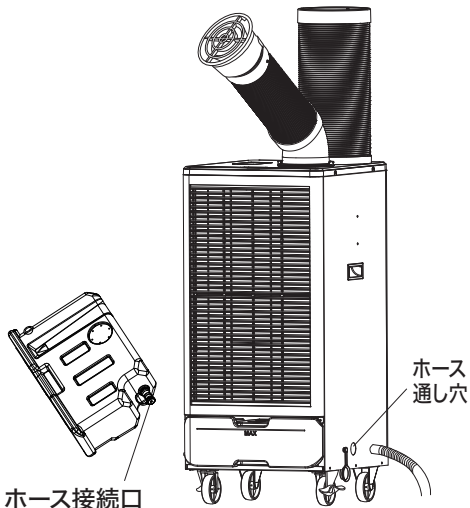
ドレンタンクは両手でしっかりと持ってから手前に引き出してください。



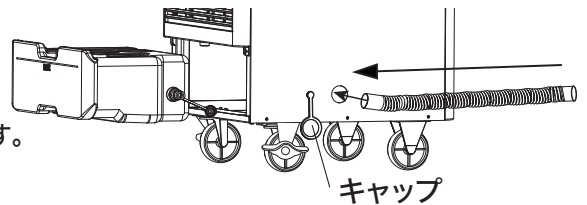
熱交換により除湿した水はドレンタンクに溜まりますので定期的に水を捨ててください。ドレンタンクを手前に引き出すと本体から取り外すことができます。

【ドレンホースを取り付けて排水する】

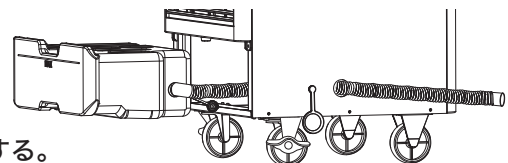
ドレンホースを使用してドレンタンクの水が常時流れるようにしておくと、ドレンタンクの満水を気にせずに使用できます。



①ドレンタンクを取り出してキャップを外しドレンホースをホース通し穴に通す。



②ドレンホースをドレンタンクに取り付ける



③ドレンタンクを戻し正しくセットする。

④ドレンホースのもう一方を排水する場所に向けます。
※ホース接続口より低い場所にホースを出してください。接続口より高いと水が流れません。



お手入れ方法

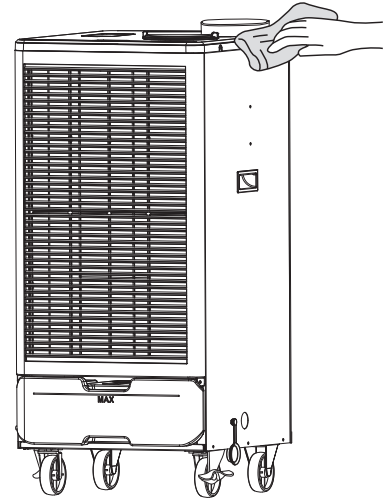
【本体のお手入れ】

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよくしぼって、汚れを拭き取ります。

※ドレンタンクの収納部はネジが出ています。
けがをしないように注意して拭いてください。



水をかけないでください。
注意 感電・けが・故障の原因になります。



【フィルターのお手入れ】

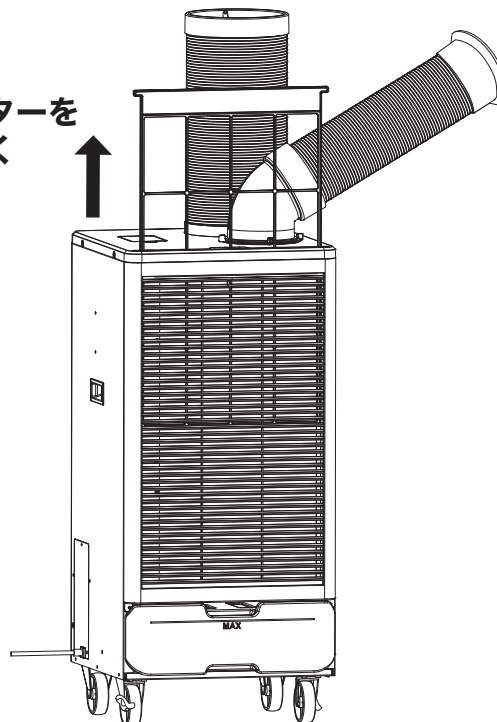
注意

- フィルターの清掃は定期的に行ってください。フィルターが汚れやほこりで目詰まりすると故障の原因になります。
- フィルターを取り外す際は、熱交換器のアルミ箔の放熱シートを壊さないように注意して丁寧に外してください。
- 微粉塵（微細なホコリ、木材切断時の木粉等）が多い場所では使用しないでください。
フィルターを通り抜けて内部に入り込み、故障の原因になります。

フィルターを引き上げて取り外し、付着したホコリ等を掃除機などで除去してください。
汚れがひどいときは水洗いしてください。
フィルターを完全に乾かしてから取り付けてください。

フィルターの取り外し方法

フィルターを
引き抜く



保守・点検

注意

●本体を保管・移動する際は、横倒ししないでください。

- ・保守、点検、部品交換等の際は、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ネジ等の緩みがないか確認し、緩みがある場合は締め付けてください。
- ・使用後は、乾いた布等で汚れを抜き取ってください。磨き粉、ガソリン、ベンジン等での掃除は、本体を傷める恐れがありますので、おやめください。
- ・機械を長期にわたって使わない場合は、ドレンタンク内の水を捨ててください。

トラブルシューティング

下表に沿って点検してください。



自分で分解・修理・改造しないでください。

| 症状 | 考えられる原因 | 処置 |
|-------|----------------------------------|------------------------------------|
| 運転しない | 差込プラグが外れている。 | 差込プラグをコンセントに差し込んでください。 |
| 冷えない | 製品保護装置が作動している。 | スイッチを[停止]にして3分以上時間をおいてから再起動してください。 |
| | 前・後フィルター、冷風吹き出し口、排熱口が障害物で塞がれている。 | 障害物を取り除いてください。 |
| | フィルターが汚れている。 | フィルターの掃除をしてください。 |
| | 周囲の温度が25℃未満、45℃より高くなっている。 | 25℃以上45℃以下でご使用ください。 |
| 水が漏れる | 本体の排水口が詰まっている。 | 本体の排水口を掃除してください。 |
| | ドレンタンクが正しくセットされていない。 | ドレンタンクを正しくセットしてください。 |
| | フィルターが汚れている。 | フィルターの掃除をしてください。 |
| | ドレンタンクが満水になっている。 | 水を捨ててください。 |
| 結霜 | 周囲の温度が25℃未満になっている。 | 25℃以上の場所でご使用ください。 |
| | フィルターが汚れている。 | フィルターの掃除をしてください。 |

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店にご相談ください。

廃棄方法

- 本製品は、フロンガスを使用しており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として取り扱われます。
- 製品を廃棄する時は、下記にご注意ください。

この製品は、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。廃棄する場合は、使用者ご自身の負担により、専門の回収業者（登録制）に委託し、適切に処理してください。廃棄についてご不明な点については、各地方自治体の窓口を確認をお願い致します。

保証書・保証規定

保証書

排熱ダクト付 スポットクーラー 型式SPCI-22/25S

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、
下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

業務用

| | | | |
|------------|----------------------|-------------|---------|
| お客様 | お名前 | ※販売店 | 店名・住所 |
| | ご住所 〒 電話() - | | 電話() - |

お買い上げ日

年 月 日

保証期間

お買い上げ日より：1年間

販売店様へ：※印欄は必ず記入してお渡してください。

故障・修理のご相談：和華貿易スポットクーラーお問い合わせ窓口

TEL.0120-384-220

受付時間：9:00-17:00(土・日・祝日・夏季休業期間・年末年始等を除く)

保証書規定

- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理また交換いたします。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内であっても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - ①お買い上げ後の落下、移動、輸送または什器・備品などの接触による故障及び損傷
 - ②使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④車両、船舶への搭載に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤本書の提示がない場合、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理メモ